

特集

よかばい。まつうら暮らし

〜住みたい・住み続けたいまち〜

みなさんが持つ「松浦」のイメージはどのようなものでしょうか。青い海、食、自然、人……。自慢の物はすぐに思いつきます。一方で、人口が年々減少し、「なにもない」「都会で働いた方がいい」という意見も多くあります。今回のテーマは「移住・定住」。松浦に魅力を感じ、移り住んできた人の話を聞くと、これまで気付くことのなかった松浦市の本当の魅力を知ることができます。

まつうら暮らしの現状

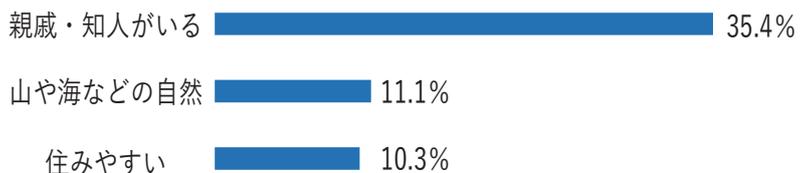
本市では、就職や進学を機に市外、県外への転出などにより人口減少が進んでいます。

平成18年に福島町、鷹島町と合併し、新たな松浦市となった頃から、就業や子育ての支援を図り、本市への定住、移住の促進に取り組んできました。

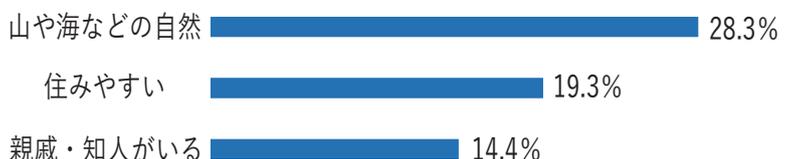
現在は、今ある「松浦」の暮らしや今後の暮らしを作るため、松浦に帰りたい・住みたいと考える「ふるさと住民」や市外に住んで松浦市を応援する「応援住民」を増やすことを目的に、移住施策に取り組んでいます。

また、転入・転出の手続き時に実施している「松浦市転入・転出アンケート」や移住相談会などを行っています。九州内では、松浦出身者からの相談が多く、松浦に戻りたいという意見も多く寄せられています。大都市圏の在住者は、農業や漁業といった仕事に興味を持ち、これを機に本市への移住を考える人が多く、移住者の受け入れ体制の強化が必要になっています。

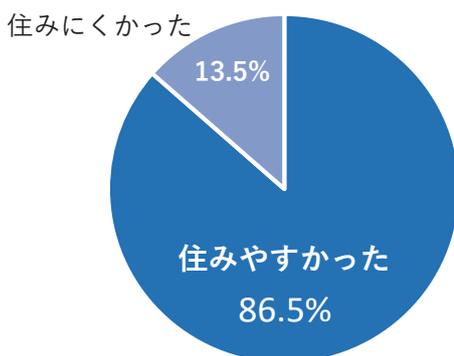
●松浦に移住を決めた理由 ベスト3



●松浦市の魅力 ベスト3



●松浦の住みやすさは？



特集 よかばい。まつうら暮らし
～住みたい・住み続けたいまち～



まちなかで聞いた 「松浦」 の意見

第二次松浦市総合計画の策定段階で松浦に住む人や松浦で働く人、子どもから高齢者の人々にインタビューを行い、生活環境、仕事、子育てについて話してもらいました。

※一部を抜粋して掲載

【良いところ】

- 「災害が少ないので、安心して住める。」
- 「子育て支援センター利用料無料はすごい。」
- 「まちの人が見てくれる、近所の人の子どものことを気にかけてくれている。」
- 「小中高生が優しくて挨拶をしてくれる。」
- 「『松浦でもいいじゃん』『松浦の方が稼げるよ』松浦じゃできないと思っている人が多い。夢が見られないまちでもないよ。」
- 「自然ゆたか、海が綺麗、夕日が綺麗。地元の人にとっては普通のこと。気づかない。」

【悪いところ】

- 「農業はあと10年すると現役がいなくなるのではないか。農業だけではやっていけないし、継げとは言えない。」
- 「子どもたちがいろんな仕事を知らないで育ちそう。いろんな仕事を伝えてほしい。」
- 「乗り合いバスの時間が合わない。」
- 「企業があるのに人口が増えない。若者が『何もないから』と帰ってこない。なぜだろう？」
- 「中高生の楽しむ場所がない。」

移住のサポート体制

「ながさき移住コンシェルジュ」

長崎県への移住を希望する人へ地域の魅力を発信し、相談やアドバイス、移住後の生活をサポートする人がいます。

今回の活動に参加した本市のコンシェルジュ7名を紹介します。

- ① 岩木 保徳さん（御厨町） 57歳
農家 Uターン 32年目
 - ② 松永 良二さん（志佐町） 63歳
カフェ経営 Uターン 4年目
 - ③ 松尾 秀平さん（志佐町） 35歳
種苗店・カフェ経営 Uターン 9年目
 - ④ 宮田 友香さん（星鹿町） 37歳
デザイン業 Uターン 6年目
 - ⑤ 辻田直太郎さん（志佐町） 61歳
設計業 Uターン 42年目
 - ⑥ 近藤 哲朗さん（福島町） 65歳
プログラミング業 Uターン 3年目
 - ⑦ 飯野 隼人さん（志佐町） 32歳
農業 Uターン 2年目
- この他、女性3名も活動中。

※Uターン…松浦出身者で松浦へ帰ってきた人
※Uターン…市外に住んでいて松浦へ移り住んだ人

これからの移住とは？

今回は、市内で任命されているながさき移住コンシェルジュ10名のうち、7名が「ガーデンカフェの木」に集まり、松浦市の現状や今後の移住について話し合いました。

※一部を抜粋して掲載



○松浦の仕事はどうでしょう？

松永…松浦は仕事が無い訳ではないが、求人を出しても集まらない。企業情報をもう少し伝えられたらいい。後継者不足もあるが、情報が集まらない。継ぐ人がいれば、継承したいという思いがある。

辻田…仕事も息抜きをしながら作業する。松浦ではその息抜きが贅沢な時間になる。ものづくりや創作をする人にとっては良い環境だと思う。

○松浦の住まいはどうでしょう？

岩木…地域にいる人の中に、地域と移住希望者を繋ぐ役割を持つ存在がいると、意思疎通もしやすい。

近藤…自分は妻の実家を改修した。住まい探しは時間もかかるので、まず市の住宅に住んで、条件や気持ちを整えば、家を持つという選択肢もある。

○住みたい・帰ってきたい松浦になるためには何が必要か？

飯野…地域との関わりだけでなく、移住者同士の繋がりもあると相談しやすい。

松尾…地域も移住者も互いの状況や気持ちを想像して、適度な距離間で付き合うことも大事だと思う。

宮田…私も移住した当初は不安だったが、「この人がいる」という人との繋がりで安心できた。

【まとめ】

- 求人する企業や後継ぎを探す人、空き家を持つ所有者と松浦で働きたい・暮らしたい人の情報交換がもう少しできたらいい。
- 地域側と移住希望者を繋ぐ存在が大事である。
- 住みたい・帰って来たい松浦になるためには、程良い距離感から関係性を作ることが大事である。

特集 よかばい。まつうら暮らし
～住みたい・住み続けたいまち～

松浦の風景を守り継ぐ

松浦の街並み、文化、仕事等の風土は、私たちの何気ない生活から成り立っています。この風土に憧れ、新しい生活を求めて転入してくる人も少なくありません。

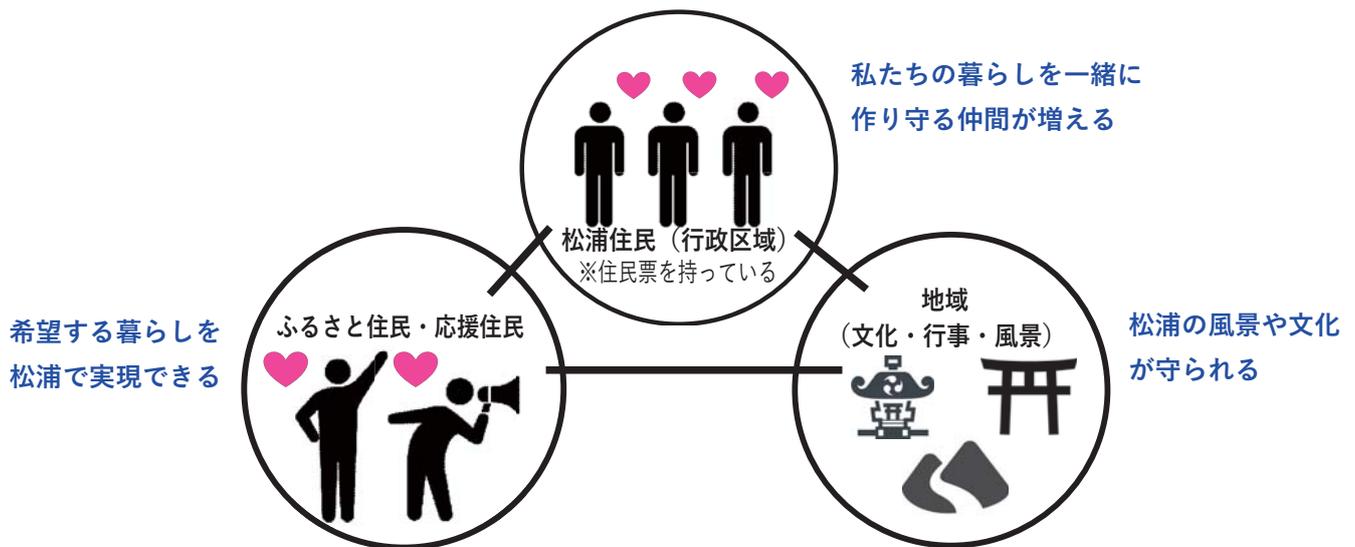
「なにもない」、「都会の方がいい」そう思っている人たちも、移住者の意見を聞くことで、これまで当たり前に感じていた松浦暮らしの良さを、改めて実感することができます。

今ある暮らしを守り、今後の新たな暮らしを作るには、市内住民に加え、UターンやIターンを考えているふるさと住民や応援住民を巻き込み、松浦市全体で取り組んでいく必要があります。

U・Iターン者の受け入れや定住を進め、活気のある松浦市を守るためにも、市外に住む人々への情報発信や空き家、仕事の情報共有など、皆さんのご協力をお願いします。

問 政策企画課企画統計係

☎内線 316



移住お試し住宅を貸し出しています



【間取り】 3LDK

【対象者】 市の移住ワンストップ窓口を通じて、本市への移住を検討している市外の人

【貸出期間】 2日以上 30日以内

空き状況を確認していただいたうえで、使用申請書の提出が必要です。

【使用料】 無料 ※光熱費、布団等のレンタル費用は自己負担

【設備】 冷凍冷蔵庫、洗濯機、炊飯器、電気ケトル、電子レンジ、オーブントースター、エアコン、扇風機、掃除機、ガステーブル、カセットコンロ、食器、調理器具
詳しくは、政策企画課企画統計係にお尋ねください。

・ 定住支援制度

仕事

●特定創業支援事業（市）

専門家による創業塾を受講し、特定創業認定を受けることで、創業までのフォロー（家賃や設備費の補助等）が受けられます。

●ふるさと就職奨励金（市）

松浦市民または松浦市出身者（市外の居住期間が連続して1年以上）が学校卒業又は転入から1年以内に就職した場合、1年経過後に15万円分の地域振興券を交付します。

●人材登録事業（市）

県外・市外に在住で本市へ就職を希望する人に対し、ハローワークや関係機関と連携して、求人情報の提供や企業とのマッチング等を行います。

●就活旅費支援金（県）

県外に住み、県外の学校に通う学生を対象に採用試験等の就職活動に係る費用の一部を補助します（最大4万円、居住地域ごとに金額が異なります）。

●農業技術習得支援研修（県）

農業大学校等において2ヵ月の基礎研修受講後、県内の先進的な法人や農業者のもとで10ヵ月の受け入れ農家派遣研修を行います。研修中は最大年額150万円の給付金が支給されます。

●漁業就業準備研修（県）

短期（1週間～30日間）の漁業体験研修コースと最長1年間の座学と実地指導を組み合わせた漁業就業準備コースがあります。研修中は最大年額150万円の給付金が支給されます。



住まい

●新生活奨励金（市）

新規転入者が転入と同時に民間賃貸住宅に入居した場合、1年経過後から1世帯あたり最大30万円分の地域振興券を5年間に分割して交付します（※年齢により交付金額が異なります）。

●結婚新生活応援事業（市）

34歳以下の夫婦で、夫婦の合計所得が340万円未満で市内の新居に住む場合に、住居費及び引越費用の一部を補助します（最大30万円）。

●定住奨励金（市）

移住・定住される方に、住宅の新築や中古住宅の取得経費の一部を補助します（最大100万円＋子育て世帯加算あり）。

●定住促進住宅入居者家賃減額制度（市）

子育て世帯（満15歳以下の子どもの人数に応じた額、月額2,000円～最大5,000円）や新規転入者（入居階数に応じた額、月額5,000円又は7,000円）の家賃を減額します。

●3世代同居・近居促進事業（市）

多子世帯や新たに子育て世帯を含む3世代で同居または近居するための中古住宅の取得や改修する費用の一部を補助します（補助率1/5以内、上限40万円＋条件加算あり）。

●空き家バンク利活用推進事業（市）

空き家バンクの登録物件の所有者等を対象に改修や家財整理等に係る費用の一部を補助します（補助率1/2以内、上限50万円）。



松浦市の主な移住

子育て

●不妊治療費助成（市）

市内に居住する夫婦を対象に、不妊治療費の一部を助成します。

- ・特定不妊治療（上限 10 万円 / 1 回）
- ・一般不妊治療（上限 1 万円 / 1 回）

●子ども医療費助成（市）

高校生までの子どもを対象に、1 カ月 1 医療機関毎に 1 日 800 円（2 日以上受診の時は上限 1,600 円）を超える医療費（保険診療分）を助成します。調剤薬局分は保険適用分を全額助成します。

●保育料の減額制度（市）

- ① 3 歳未満児の保育料について、保育所等に同時在園の場合、第 2 子以降の保育料を無料とします。
- ② 3 歳以上児の給食（副食）費（主食費を除く）を上限 4,500 円（月額）まで市が負担します。

●みんなの子育て広場^{ウラッコ}（市）

子育て支援員が常駐し、幅広い世代が集まり遊べる子育て応援施設です（利用料無料）。

●児童館（市）

児童館はこどもたちの遊び場です。0 歳から高校生の子どもたちが自由に来館し利用できます。

※乳・幼児は保護者の付き添いが必要です。

●松浦高等学校支援事業（市）

松浦高校への就学時等の経済的負担を支援します。下宿費補助（月額 5,000 円～ 3 万円）や模試・資格試験の受験費用の一部補助（受験料の 1/2 以内）などがあります。



相談窓口

松浦市移住相談窓口（政策企画課内）

☎ 0956-72-1111

✉ seisaku@city.matsuura.lg.jp

西九州させぼ移住サポートプラザ

…長崎県・佐賀県の 12 市町による広域での相談窓口

☎ 0956-25-9251

✉ uji-turn@sasebo.lg.jp

ながさき移住サポートセンター（長崎本部）

☎ 095-894-3581

✉ iju@pref.nagasaki.lg.jp

ながさき移住サポートセンター（東京窓口）

☎ 080-7735-3852

✉ nagasaki@furusatokaiki.net

長崎県大阪事務所

☎ 06-6341-0012

✉ s01230@pref.nagasaki.lg.jp

ながさき UI ターン就職支援センター（福岡市）

☎ 080-8392-4936

✉ nagasakiuiturn-fu@pref.nagasaki.lg.jp

情報発信

青の大学

…ホームページや SNS で移住者紹介など行っています！詳しくは HP・Facebook・Instagram へ



紙面をスマホで撮影して

市外の家族・親戚・知人にも送ろう！！

